

一般社団法人 可視化情報学会 第 26 期事業計画 (2014 年[平成 26 年]6 月 1 日～2015 年[平成 27 年]5 月 31 日)

一般社団法人可視化情報学会は、昭和 56 年(1981 年)に『流れの可視化学会』としてスタートし、本年で創立 33 周年の歴史となる。その間、会員諸氏の弛まない研鑽により、可視化に関する学術・技術は、理工学分野のみならず様々な分野で飛躍的に発展して、今や研究・開発・実践における有力な手段となってきた。さらに、近年はあらゆる分野で情報の種類、量とも飛躍的に増大しているため、社会からもその可視化についての期待は大きく、本会の果たすべき役割は今まで以上にますます重要になっている。会員の皆様のご協力のおかげで、明らかにすることのできた会員満足度向上に資するキーワードに基づき、今まで以上に、英文論文集や和文論文集、学会誌、各種書籍のさらなる充実をはじめ、国内外の会議やシンポジウムの主催や共催、講演会・講習会・研究会などの活発な開催、会員への情報アクセスの充実などを重点課題として実施する。さまざまな現象から得られるデータを人間に認識させるために、視覚を通じて情報化する可視化技術の本質を社会に普及させていくために、データ可視化・ビジュアル分析に関するワークショップ・講習会の企画、国際化をいっそう進めていく予定である。

I 会誌等出版物の発行

1. 会誌の発行: 会誌第 34 巻 134 号～第 35 巻 137 号, 第 34 巻増刊号 I (第 42 回可視化情報シンポジウム),
2. 論文集のオンライン発行: 毎月
3. 英文論文集の発行: 英文論文集“Journal of Visualization” Vol.17, No.3～No.4 Vol.18, No.1～No.2 の発行
4. 新規書籍の発行: (1)可視化技術ハンドブックの発行, (2)PIV ハンドブックの発行
5. 映像作品の編集・オンライン化: (1)映像ライブラリーのオンライン化
6. その他の刊行物: 第 17 回および第 18 回「可視化フロンティア」講習会テキスト
7. 可視化情報学会ホームページの充実・更新

II 総会, シンポジウム, 講演会の開催

1. 総会, シンポジウム, 講演会等の開催および準備
 - (1) 平成 26 年通常総会(2014 年 7 月 21 日, 東京・工学院大学・新宿校舎)の開催
 - (2) 第 42 回可視化情報シンポジウム(2014 年 7 月 21 日～22 日, 東京・工学院大学新宿校舎)の開催
 - (3) 第 3 回風洞シンポジウム(2014 年 10 月 24 日, 神奈川, 日産自動車(株))の開催
 - (4) 第 20 回ビジュアルセッションカンファレンス(2014 年, 東京・タイム 24)の開催
 - (5) 文化フォーラム(2014 年)の開催
2. 国際シンポジウム等の開催・協力
 - (1) The 16th International Symposium on Flow Visualization (ISFV16) (2014 年 6 月 24 日～27 日, 沖縄コンベンションセンター, 沖縄)の主催・開催準備
 - (2) 13th Asian Symposium on Visualization(ASV13)(2015 年, Novosibirsk, Russia)への準備・協力
3. 講習会の開催
 - (1)第 17 回講習会「可視化フロンティア PIV 講習会」(2014 年 7 月 15 日)
 - (2)第 18 回講習会「可視化フロンティア」(2014 年 10 月 29 日)

III 賞の授与等

1. 学会賞およびシンポジウムにおける賞の授与
 - (1) 2015 年(第 26 期)可視化情報学会 学会賞(論文賞, 技術賞, 奨励賞, 映像賞)
 - (2) 第 42 回可視化情報シンポジウムにおけるベストプレゼンテーション賞

- (3) 第 42 回可視化情報シンポジウムにおけるアート賞（大賞,金賞,銀賞）
- (4) 2015 年 ISFV16 レオナルド・ダ・ヴィンチ賞, 浅沼賞
- 2. 名誉会員の推挙
- 3. シニア会員の推挙
- 4. 特別表彰

IV 委員会・研究会等の活動

1. 三委員会および小委員会の活動

(1)三委員会：

総務委員会, 編集委員会, 企画委員会

(2)小委員会等：

総務委員会関連：

総務小委員会, 産学連携推進評議会, 表彰部会, 可視化情報センター

編集委員会関連：

学会誌編集小委員会, 和文論文集編集小委員会, 英文論文集編集小委員会, ハンドブック編集小委員会, 映像ライブラリー編集小委員会,

企画委員会関連：

可視化情報シンポジウム実行委員会,全国講演会(京都 2015)実行委員会, ビジュアルレザレーションカンファレンス実行委員会, 文化フォーラム実行委員会, アジア可視化情報シンポジウム(ASV)サポーター委員会, 流体の計測・制御と可視化に関する国際シンポジウム(FLUCOME)サポーター委員会, 流れの可視化国際シンポジウム(ISFV)サポーター委員会, 粒子画像流速計(PIV)国際会議サポーター委員会, 講習会実行委員会, PIV 技術者資格認定委員会

2. 研究会の活動

(1)風洞研究会(主査：阿部裕幸)

(2)ビジュアルレザレーション研究会(主査：小山田耕二)

(3)マイクロローレザレーション研究会(主査：杉井康彦)

(4)ウェブレットと知的可視化の応用研究会(WSV 研究会)(主査：李鹿輝)

(5)みえる化研究会(主査：土井章男)

(6)PSP/TSP 研究会(主査：浅井圭介)

(7)UVP 研究会(主査：木倉宏成)

(8)血視研（血液の見える化研究会）（主査：武居昌宏）

V 共催・後援・協賛

1. 共催

(1) キャビテーションに関するシンポジウム(第 17 回)(2014 年 11 月 20 日～21 日, 日本学術会議第 3 部)

(2) 第 52 回燃焼シンポジウム(2014 年 12 月 3 日～5 日, 日本燃焼学会)

2. 後援

(1) 画像情報教育振興協会 2014 年度検定(2014 年 7 月 13 日(前期), 2014 年 11 月 30 日(後期), 画像情報教育振興協会)

(2) 平成 26 年年度 KAST 教育講座(2014 年 9 月 11 日～18 日, 神奈川科学技術アカデミー)

3. 協賛

(1) 第 19 回計算工学講演会(2014 年 6 月 11 日～13 日, 日本計算工学会)

(2) 第 46 回流体力学講演会/第 32 回 航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム(2014 年 7 月 3 日～4 日, 日本航空宇宙学会, JAXA)

(3) 第 33 回日本医用画像工学会(2014 年 7 月 24 日～26 日, 日本医用画像工学会)

(4) No.14-55 第 12 回技術者のための技術者倫理セミナー-事故・不祥事の背景から学ぶリスクマネジメント：笹子トンネル天井板落下事故(2014 年 7 月 24 日～26 日, 日本機械学会)

(5) 混相流シンポジウム 2014(2014 年 7 月 28 日～30 日, 日本混相流学会)

(6) 機械の日・機会週間(2014 年 8 月 7 日および、8 月 1 日～7 日, 日本混相流学会)

(7) 第 15 回国際伝熱会議 IHTC-15(2014 年 8 月 10 日～15 日, 日本伝熱学会/日本学術会議)

- (8) 第 20 回流れのふしぎ展(2014 年 8 月 12 日～13 日, 日本機械学会流体工学部門)
- (9) No.14-78 講習会「実験流体力学 流体計測の基礎」(2014 年 8 月 22 日, 日本機械学会)
- (10) 日本実験力学会 2014 年度年次講演会(2014 年 8 月 28 日～30 日, 日本実験力学会)
- (11) 日本バリエーション学会学術集会(2014 年 9 月 4 日～6 日, 日本バリエーション学会)
- (12) No.14-75 講習会「伝熱工学資料(改定第 5 版)」の内容を教材にした熱設計の基礎と応用」(2014 年 9 月 4 日～5 日, 日本機械学会)
- (13) 日本流体力学会年会(2014 年 9 月 15 日～17 日, 日本流体力学会)
- (14) 第 62 回レオロジー-討論会(2014 年 10 月 15 日～17 日, 日本レオロジー学会)
- (15) 第 9 回 JFPS フルトハワー国際シンポジウム(2014 年 10 月 28 日～31 日, 日本フルトハワーシステム学会)
- (16) The 9th International Symposium on Advanced Science and Technology in Experimental Mechanics(2014 年 11 月 1 日～6 日, 日本実験力学会)
- (17) 第 57 回自動制御連合講演会(2014 年 11 月 10 日～12 日, 計測自動制御学会)
- (18) No.14-24 第 25 回内燃機関シンポジウム-エンジンシステムを支える基礎技術-(2014 年 11 月 26 日～28 日, 日本機械学会, 自動車技術会)
- (19) 第 23 回「風工学シンポジウム」(2014 年 12 月 3 日～5 日, 風工学シンポジウム運営委員会, 日本気象学会)
- (20) 第 23 回微粒化シンポジウム(2014 年 12 月 18 日～19 日, 日本液体微粒化学会)
- (21) 第 1 回フラッターとその応用に関する国際シンポジウム-(2016 年 5 月 15 日～17 日, フラッター研究会)